

農地転用事業計画変更申請書

令和 年 月 日

鹿児島県知事

殿

申請者 (甲) 当初計画者 住所  
職業  
氏名

(乙) 事業承継者 住所  
職業  
氏名

令和 年 月 日付け指令農振第 号 で農地法第 条の規定により許可を受けた転用計画を変更  
したいので申請します。

記

1 当初の転用 計画及び許可 を受けた土地	転用目的									
	権利の種類		所有権		賃借権		使用貸借権			
	市町村	大字	字	地番	地目 登記簿 現況		面積	所有者氏名	その他	
計		㎡ (田		㎡ 畑		㎡ 採草放牧地		㎡)		
2 事業計画変 更をしようと する土地	市町村	大字	字	地番	地目 登記簿 現況		面積	所有者氏名	その他	
	計		㎡ (田		㎡ 畑		㎡ 採草放牧地		㎡)	
3 変更後の転 用計画	転用の目的									
	権利の種類		所有権		賃借権		使用貸借権			
	工事計画		第1期 ( 年 月 日 ~ 年 月 日)				第2期 ( 年 月 日 ~ 年 月 日)			
	名称	棟数	建築面積 ㎡	所要面積 ㎡	名称	棟数	建築面積 ㎡	所要面積 ㎡		
	土地造成									
	建築物									
	工作物									
	必要事業費及び 資金調達計画									
	取水・排水計画									
	変更後の転用事業によ って生ずる付近の 土地・作物・家畜等の 被害防除施設の概要									
その他参考となるべき 事項										
4 甲の許可後 の事業実施 状況										
5 甲が事業計 画どおり事業 が遂行できな い理由										
6 乙の転用事 業が甲の事業 に比し同等又 はそれ以上の 緊急性及び 必要性のある 理由										

(記載要領)

- (1) 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。
- (2) 申請者は原則として連署するものとし、申請者が法人の場合は、名称、主たる事務所の所在地、事業の内容及び代表者の氏名を記入する。
- (3) 記の2の欄は、許可を受けたすべての土地について事業承継を希望する場合「上記1のとおり」と記入してもよい。ただし、この場合であっても、面積の合計欄は記入すること。  
許可を受けた土地の一部の計画変更を希望する場合は、計画変更をする土地のみを記入する。その場合は、分筆はあらかじめ了しておくものとするが、許可を受けた全部の土地との関連がわかるような資料を添付すること。
- (4) 記の3の欄は、事業承継者の全体計画を具体的に記入すること。
- (5) 記の4の欄は、転用工事をどの程度実施したかについて現在までの状況を具体的に記入する。
- (6) 記の5の欄は当初計画者における理由、記の6の欄は事業承継者における理由をそれぞれ具体的に記入する。